

長く働く従業員にあぐらをかいてこられたため、日本の企業には人財活用に対する真剣度が低いと考えられます。日本を代表する大企業に勤めた人が定年近くになって『ただの人』になってしまうのは、企業が個々の人の能力を使いこなしてこなかったためです。

これからはチームプレーであっても、playをする人財を選び、良い成果に対して正当な評価が出せる企業が、成長をしていくのだと思います。管理職などという名称はもう辞めて、チーフ、リーダーという責任色の強いタイトルを付けて行くことから企業改革を進める必要があると思います。

2 | 勉強会・セミナー等のご案内 [事前申し込み要]

前回の第16回 globalforce circle セミナー(4/18)『外国人従業員への指示の仕方、評価の仕方』では、多くの企業の方にご来場頂きありがとうございました。

異文化で育ってきた外国人従業員に対して、どのようにコミュニケーションを取りながら成果を上げていくのか、皆さまにとっての共通の課題だと感じました。

ホームページ <https://www.globalforce.link/> の Archive にセミナーの様子をアップしたので、ご覧になってください。

次回のセミナーでも、お待ちしております。

(1)《globalforce circle セミナー》のご案内

次回は、

第17回 2019.7.11(木) 14:00~16:00

を予定しております。主題は、その時々ホットなお話したいと考えておりますので、一ヶ月前頃にご案内致します。

また、何か「このテーマでやってほしい！」というのがありましたら、ご遠慮なくお問い合わせ下さい。

== <今後の予定> =====

《globalforce circle セミナー》

第18回 2019.10.24(木) 14:00~16:00

を予定しています。

ご案内は適宜して参りますので、予定の確保をお願いします。お問い合わせをお待ちしております。

(2)《neoGET TOGETHER》のご案内

日本で働く意志とやる気のある《優秀な》留学生と、ガチでコミュニケーションが取れる就活・採用イベント《neoGET TOGETHER》は、毎回企業さまにも、留学生たちからも好評を頂いております。

新人教育の最中でまだまだお忙しいことかと思いますが、次回は

第五回 2019.5.30.(木) 16:00~19:00

です。

『新卒学生の通年採用を拡大することで大学側と合意』(日本経済新聞4/22)とありますように、良い人財は先手必勝です。選りすぐりの留学生が集まるイベントです、ご参加お待ちしております！

== <今後の予定> =====
 第六回 2019.9.26.(木) 16:00~19:00
 第七回 2019.11.28.(木) 16:00~19:00
 ご案内は適宜して参りますので、予定の確保をお願いします。
 皆さまからの、お問い合わせをお待ちしております。
 =====

3 | 摩訶珍(まかちん)編集後記

先日、当社に応募してきた方の面接を行いました。年頃は40代、女性。いつものように「ご応募ありがとうございます。まずは自己紹介を兼ねて、どのようなお仕事をされてきたのか教えてください」と質問をしました。

その返事が「またか〜」というものでした。

>>『書いてある通りです。...』<<

こちらも少々腹を立てながら「そのくらいは分かっていますが、会社名は書いてあっても、何をされてきたのかわからないので...。」と話しましたが、なんとも気分の悪い面接でした。

それでも今まで色々な会社で働いてきたのですから、きっとそれらの会社はご苦労が大きかったのだろうな〜と、お悔やみを申し上げたくなくなっていました。

採用結果ですか? ご想像にお任せします...(^.^;

△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△
 異文化コミュニケーション研究所(R)のミッション
 『日本を、世界中の優秀な人財が活躍する国にする』
 ~ 多様性のある globalforce(高度外国人)を活躍へ導く ~
 △▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△

-
- **** 異文化コミュニケーション研究所(R) ****
 - ~ 日本を世界中の優秀な人財が活躍する国にする ~
 -
 - 企業の生き残り・革新のために、『人財の多様性』は不可欠です。
 -
 - 弊社は、白羽の矢を立てるべきは「外国人留学生」だと考えます。
 - 日本語が使い、日本文化に造詣がある「優秀な留学生」が日本には
 - たくさんいます。そして、彼らは日本で働きたいと思っています。
 -
 - 多様な異文化視点を持つ globalforce(高度外国人)を活用する
 - ことで、「新たな価値の創造」につなげることができます。
 - "globalforce"は企業にとって貴重な人財です。
 -
 - しかし、多様性を受け入れることはチャレンジングなことです。
 - 一筋縄ではいかない。障害物競走のように、いくつもハードルを超
 - えて行かなければなりません。当研究所は、採用から活用に至るまで
 - 企業のチャレンジをお手伝い致します。

※本メールは、当研究所関係者と名刺交換をさせて頂いた方、
 セミナー等にご参加頂いた方々等、ご縁を頂いた方々にお送り
 致しております。

尚、このメールが不要な場合は、大変お手数ですが下記 URL を
クリック下さい。

<http://regist.combzmil.jp/d/7dts&m=maeda@figurenet.com>

いつもありがとうございます。

「」「」「」 異文化コミュニケーション研究所(R) (iCCC)
「」「」「」 <http://www.globalforce.link>
「」「」 横浜市神奈川区青木町 3-15 SSビル 201 号室
「」 Tel:045-307-8248(代) FAX:045-461-1577
「」 代表取締役社長 所長 島崎ふみひこ

(当研究所は、株式会社フィギュアネットの事業部です。)